

学校だより



SINCE 1874

岩内町立岩内東小学校

東風

学校教育目標『明るく伸びる子』

【具体目標】

○考える子 ○助け合う子 ○やりぬく子
○じょうぶな子

月
日
()
日直

TEL0135-62-0246

平成31年2月1日発行

第12号

1月

成長し続ける子供たち



岩内東小学校長 中田 亨

冬 休みが終わり子供たちが学校に戻ってきました。始業式では、はじめに、冬休み中もいつもと同じように早寝・早起き・朝ごはんが守れたかどうか聞いてみましたが、嬉しいことにたくさんの子供たちが手を挙げてくれました。ここは子供たちを信じることにして今度は冬休み中にスキーに行ったかどうかを聞いてみました。するとこちらも大半の子供たちが手を挙げてくれました。な冬休みをしっかりと過ごしていたようで、エンジン全開で三学期をスタートさせることができました。冬休み作品展も見ごたえのある作品がずらりと並び、訪れる人たちの目を引いていました。保護者の皆様方には休み中の子供たちへの声かけやご支援をありがとうございました。

冬 休みに入る前に、子供かるた大会に出たいという子供たちの希望があったので、冬休みに何度か練習をしていました。ずいぶん昔ですが、かるた同好会を立ち上げて指導していたことがあったので子供たちに本格的な競技かるたの方法を教えました。するとあっという間に技術を身に付けて、町内子供かるた大会で見事に優勝し、後志大会でも3位入賞を果たしたのです。西小の5年生とチームを組んだ子供たちも大健闘し4位に入りました。僅かな期間で予想以上の上達ぶりを見せてくれた子供たちにとっても驚いています。実は今も進化し続けていますし、かるたに興味を持つ子も増えてきました。

冬 休みが終わって、早速スキー学習が始まりました。リフトに乗るのは難しいかなと思う子に、スキーの先端をつかんで曲がり方を何度か教えていると、あっという間にコツをつかんで、一人で滑れるようになりました。プルークボーゲンが上手にできずおっかなびっくりだった子も同様に教えていると徐々に慣れてきてゆっくりと急斜面を降りられるようになり、「シュテムターン」(スキーをそろえて斜滑降し、ハの字で曲がったらスキーをそろえる)を教えると、言われたとおりの生懸命考えながらスキーをコントロールし、できるようになってきました。

改 めて子供たちの吸収力の速さに感心しています。この時期の子供たちは興味を持ちさえすれば何でもあっという間に習得してしまいますし、大きな変貌を遂げることもあります。上達する子は例外なくみんな笑顔で夢中になって取り組んでいます。どんなことにも壁を作らず挑戦して、楽しく続けることが大事だと改めて感じています。そのためには、思いっきりほめてあげることで、友達同士が励まし合ったり、笑顔で声をかけ合うような雰囲気を作ってあげることが大切です。東小の子供たちは今も成長し続けています。これからも子供たちへの声かけを絶やさず、のびのびと力を伸ばしていけるよう職員一同努めて参ります。